

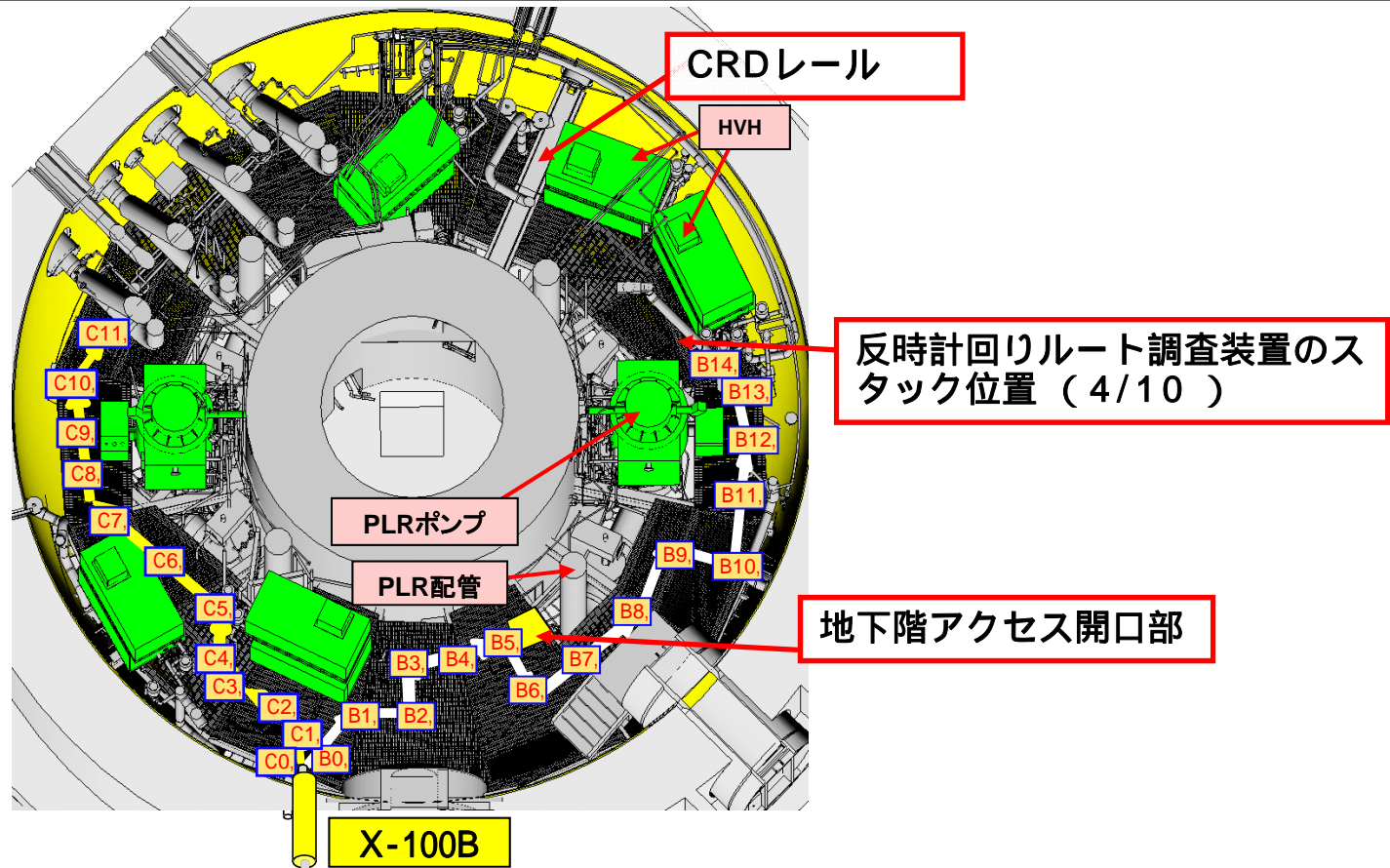
「原子炉格納容器内部調査技術の開発」
ペDESTAL外側_1階グレーチング上調査（B 1 調査）
現地実証試験後の追加確認結果について

【4月18日、4月19日実施分】

2015年4月20日
東京電力株式会社

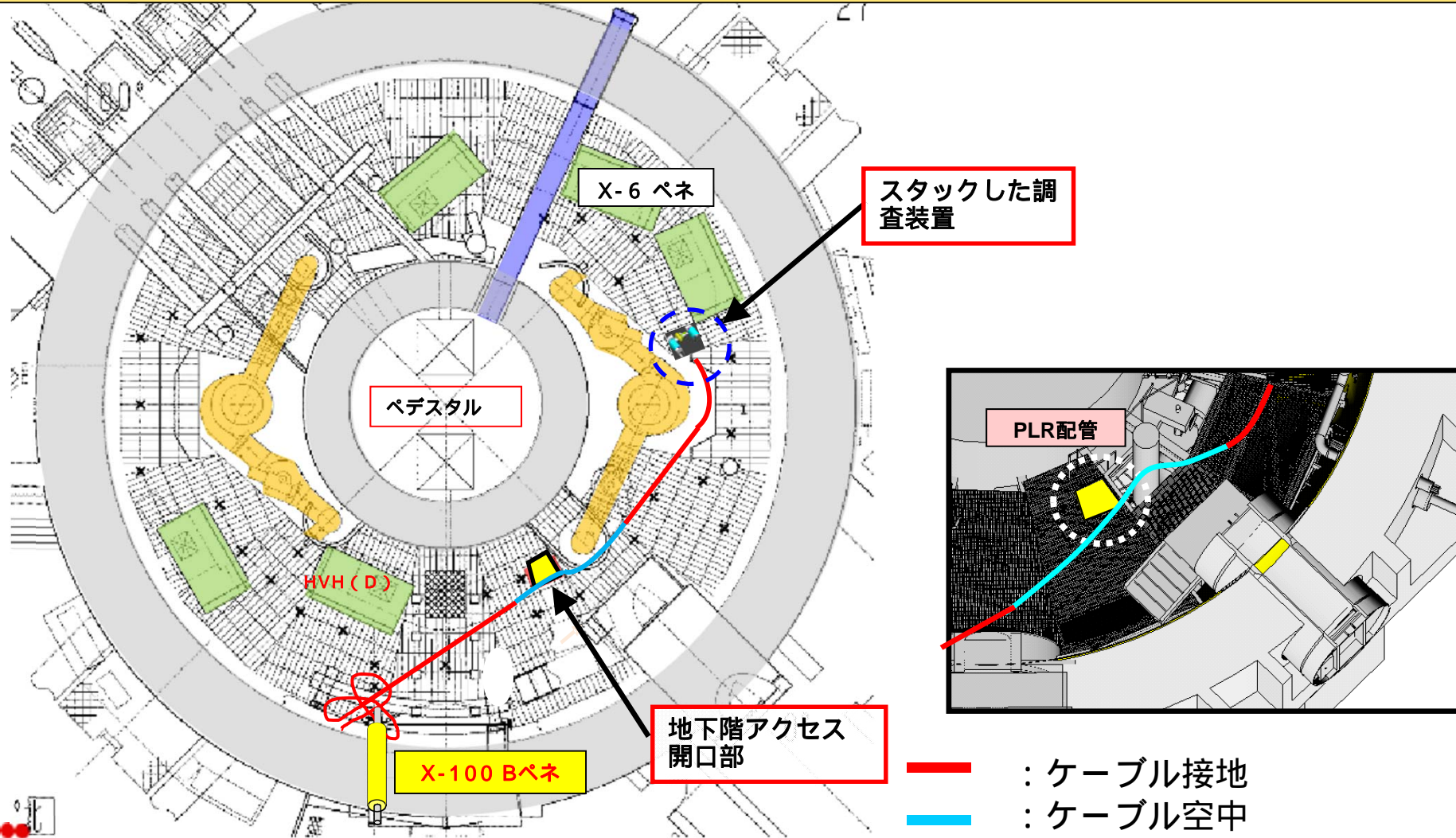
1 . 確認内容

反時計回りルートについて，以下の内容を確認した
残置ケーブルのルート確認
地下階アクセス開口部の残置ケーブルの干渉状況確認
スタックした調査装置の状況の確認
CRDレールまでのアクセスルートの確認



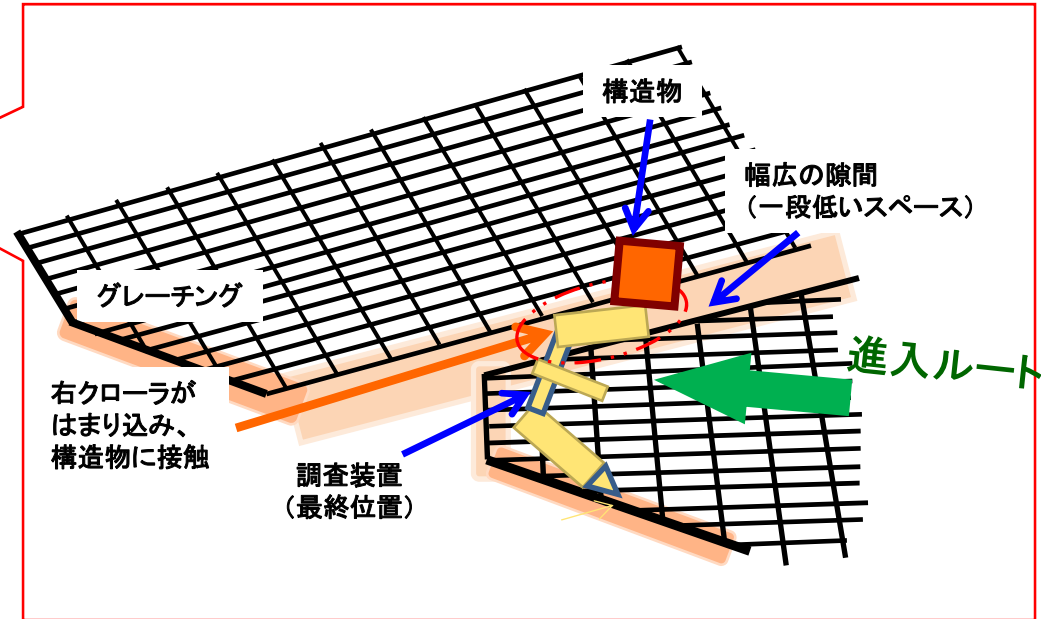
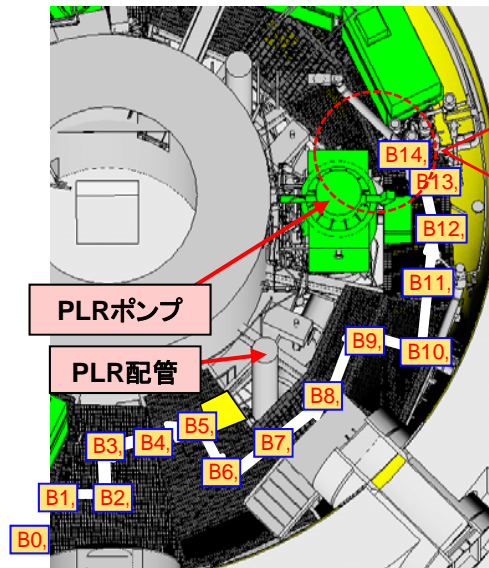
2 . 残置ケーブルの状況

残置ケーブルのルートは以下の通り。
地下階アクセス開口部近傍の残置ケーブルは、B 2 調査に支障がないことを確認した



3 . スタックした調査装置の状況

スタックした調査装置は，以下の状況であり，**ほぼ推定状況と一致していた。**

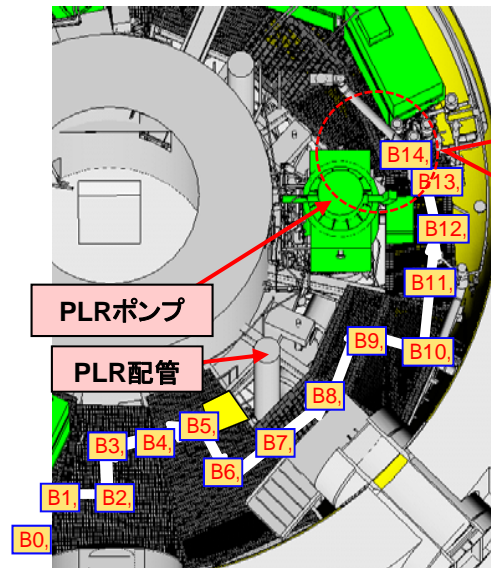


調査装置の搭載カメラ映像



4 . C R D レールまでのアクセスルートの確認

C R D レールまでのアクセスルートは , 構造物間の幅が狭く通過できないと判断。

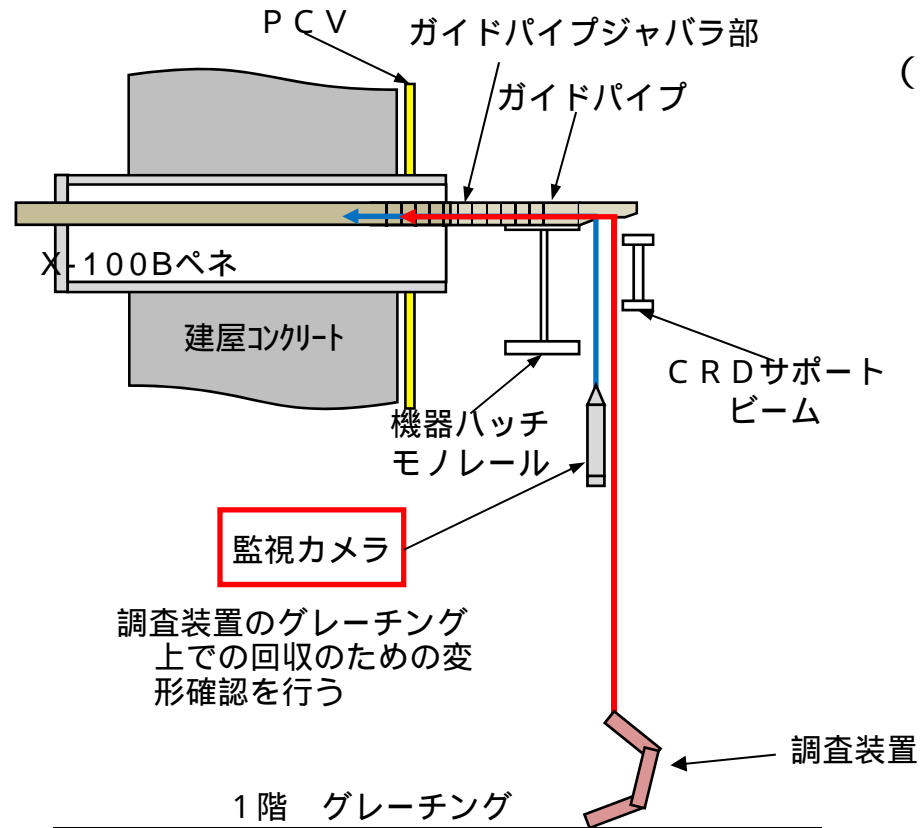


調査装置の搭載カメラ映像



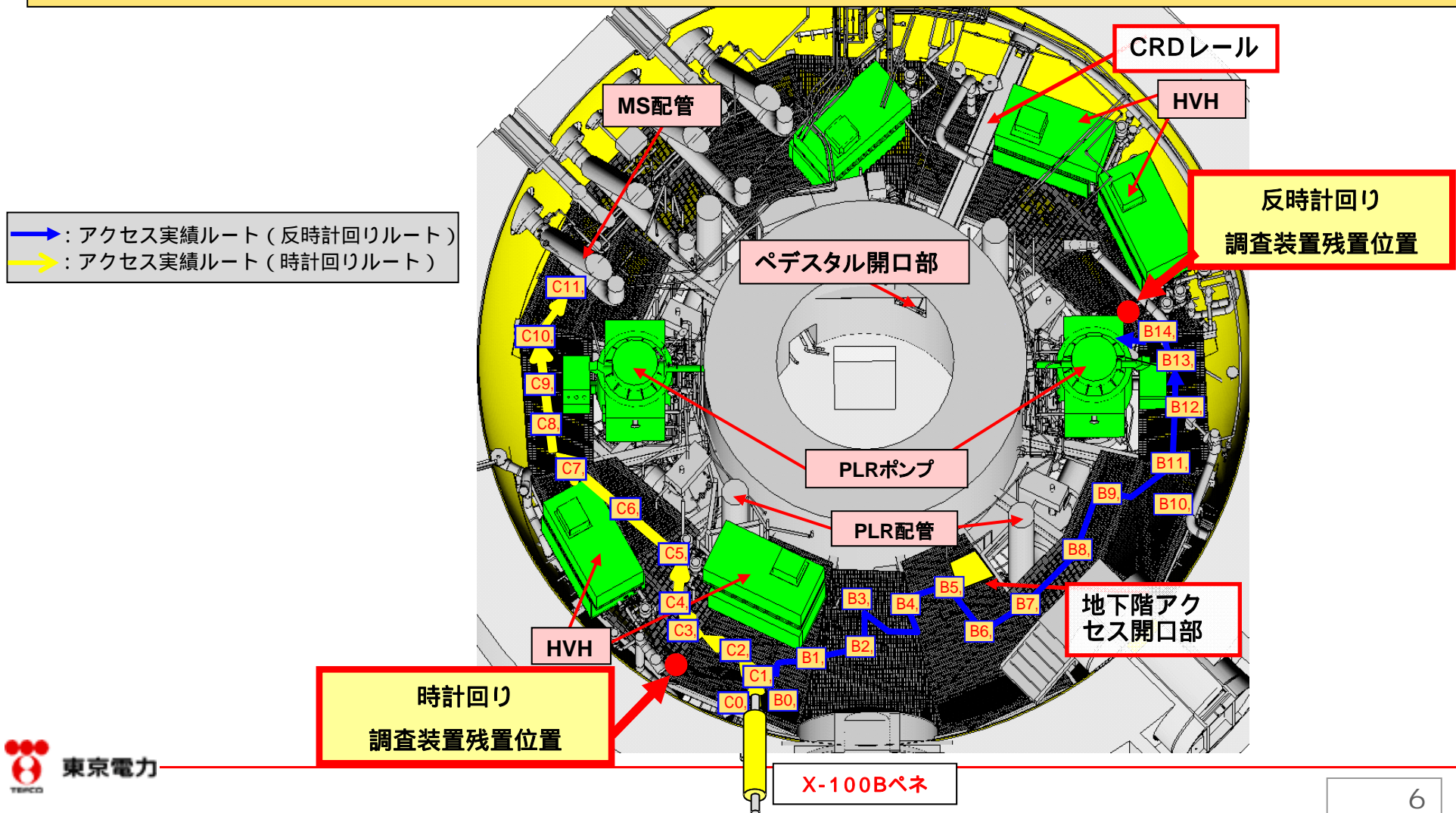
5 . 調査装置の回収について

- 最大の目的である格納容器内部の情報収集を十分行うことができた。
- 監視カメラが放射線の劣化により使用不可となり，調査装置の回収時における変形確認ができなくなったため，調査装置の格納容器外への回収はリスクがあると判断（ 1 ）した。



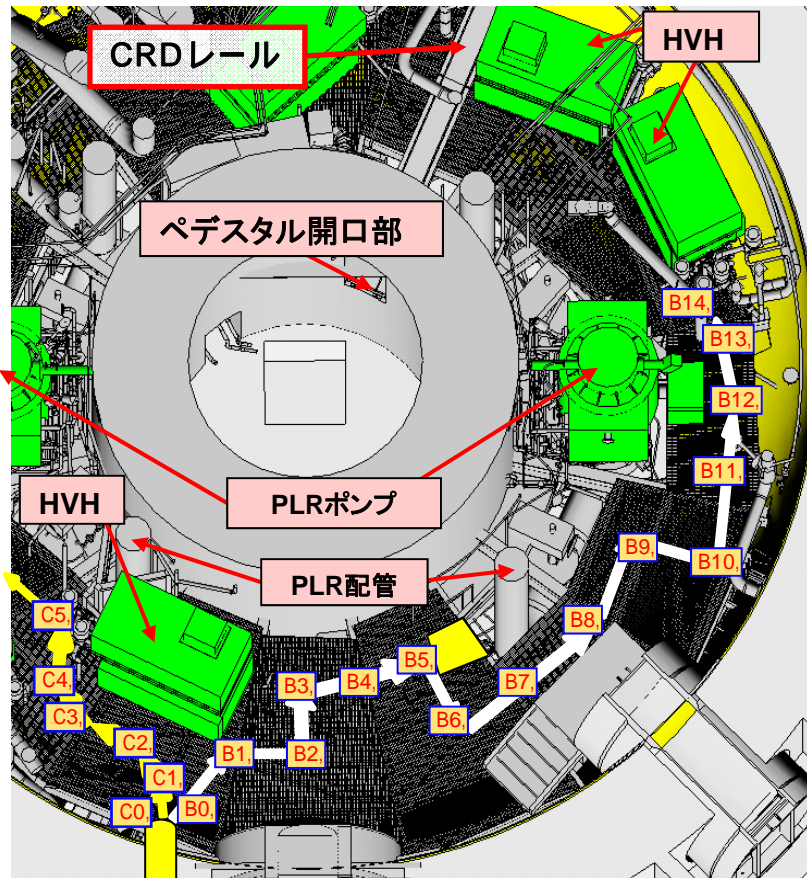
6 . 調査装置の残置について

- 調査装置の残置箇所は以下の通りで、調査装置を安定的に残置できる場所を確保できた。
- 残置した調査装置は、**次回 B 2 調査に支障がない。**



(参考) 温度・線量率測定

以下のポイントで温度・線量率の測定を実施した。



測定日：2015年4月19日

	線量率 (Sv/h)	温度 ()
B 1 4近傍	4.4	17.9
B 1 1近傍	5.7	18.7
B 7近傍	5.9	19.1
最終残置 (C3近傍)	4.1	20.4

以上